



「中洲屋台白ちゃんラーメン」三代目の大将が、川沿いの清流公園内で営業する屋台。観光客はもちろん、味にうろさい福岡の飲食店関係の常連さんも多い。製麺屋歴史のスープに合う特注麺を使い、定番メニューから和洋問わずアレンジしたオリジナルメニューもおすすめ。



1 名物料理のふわふわでトロトロ「明太子入りのオムレツ」。2 特注したラーメンの麺をパスタをイメージしてカルボナーラ風にアレンジした逸品。3 「さつま地鶏の炭火焼き」の香りに食欲をそそられる。

02

小島商店 feat シラチャンラーメン

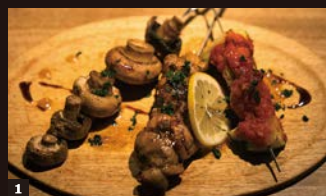


福岡市博多区中洲1丁目清流公園内
営業時間:18:00~翌1:00
休:不定休 席数:13席



創業34年の今年、老朽化していた屋台を二代目店主であり元宮大工のあべちゃん自らが約2ヶ月かけて製作。神明造りをイメージし、柱と梁木は伊勢神宮から特別にいただいた木材を使用する徹底ぶり。ここにしかない創作メニューやあべちゃんの人柄にファンも多い人気の屋台。

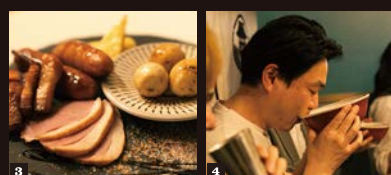
機内誌片手に「よりみち」しませんか？
今日の「よりみち」マップ
福岡空港編
「よりみち」スポットはMAPアイコンをチェック！



1 九州産の野菜と食材を使った串のセット。単品で頼むよりもお得に食べられる最初に頼むメニューとしておすすめ。2 イギリスに住んでいた時のレシピで作った「カヌレ」。直前で火を入れるので中がしっとりしていて、本場のカヌレを一番美味しい状態で食べられる人気商品。



店主の久保田さんが、ロンドン・パリのレストランを経て習得した料理を、食材が豊富な福岡で再現したいと、実店舗の姉妹店としてオープンした。独創性が詰まったネオ屋台はひととき目立つ水色の外観が目印。



1 鉄鍋料理は常連さんが必ず頼むほどの人気メニュー。2 製麺所に発注したラー麦の麺と豚骨7・鶏ガラ3の割合でつくる独自の味を追求した一杯。3 桜チップで2時間半焼した自家製の燻製。4 けいじ名物? 「どんぶりハイボール」

福岡の夜を彩る「福岡博多屋台」の歩き方

老舗から新生・ネオ屋台まで

01

屋台けいじ

福岡市中央区赤坂1-1-29
営業時間:19:00~翌2:00 休:月曜 席数:12席



03



Telas & mico (テラスとミコー)

福岡市中央区渡辺通4-9
営業時間:19:00~24:00
電話:092-731-4917
休:毎週月・日曜日 席数:9席

屋台の情報はず 地元の人に聞かべし

どの屋台を選べばよいか迷ったら、ぜひ地元の方を頼りましょう。たとえば宿泊先の受付やタクシーの運転手、出張中なら地元の仕事関係者などにおすすめの屋台を聞いてみましょう。基本的に福岡の人は福岡愛が強すぎるうえに教えたがり！真剣にお勧め屋台を考えてくれる人が多いはず。

屋台を決めたら大将に声をかけ、いざ入店！席数が少ないので、荷物は抱えるか足元に。トイレの場所もまずは大将に聞きましょう。近くのコンビニや店と提携して、屋台利用者がトイレを借りられるように交渉してくれていることもあるんですヨ。

あまり長居しすぎず、待っているお客さんがいる場合は早めにお会計を済ませましょう。また屋台を楽しむためには、注文を追加するか、もう一軒はしこするものもおすすめです。

福岡といえは屋台！旅行や出張で福岡を訪れる皆さんにまずおすすめしたいのが「福岡博多屋台」です。博多ラーメンはもちろん、おでん、串焼き、最近では創作料理を出す屋台などもあり、屋台グルメはバラエティに富んでいます。

現在、福岡市内で営業する屋台は100軒以上。大将を中心にカウンターを囲む着席スタイルの「屋台街」は観光名所にもなっています。が、一時は「原則一代限り」という方針によって、引き継げなくなった屋台はいずれ福岡の街からなくなってしまう予定でした。

そんな中、観光資源でもある屋台を残そうと、福岡市は市民や有権者、屋台組合と協議を重ね、平成25年に日本で初めての屋台基本条例が制定されたことから、新規屋台の公募が始まり、これまでに20軒以上新しい屋台が生まれています。今年6月には、昨年の公募で選ばれた屋台が続々と開店。長浜エリアには屋台街が復活するなど、新たな活気が生まれています。

そこで、今回は屋台初心者のための「入門編」として、ご案内します。ご紹介するのは、これも初心者におすすめの屋台ばかりです。福岡で屋台を存分に楽しむための保存版として、ご活用ください！

長浜エリア NEW OPEN 屋台



明太中毒

明太子専門店が屋台初！看板メニューは1人用鍋の「明太とろろ鍋」。他にも「明太子のアヒージョ」、「明太アボカドチーズ焼き」など明太子専門店ならではの明太子メニューがそろう。



長浜屋台 どげん家(や)

串揚げを中心とした屋台。揚げたての串カツや海鮮、野菜などを自分でソースにつけて食べるスタイル。新しい長浜ラーメンを目指し、オリジナルスープを開発中。



長浜のひろし

福岡の屋台文化に憧れ脱サラして屋台に参入。約60センチのなが〜い「肉巻き」や「ルーレットミートボール」など楽しいメニューも。



屋台のたまちゃん 本館/別館

人気焼肉店「たまや」が営む本館と別館。長浜の屋台街を復活させて活気につながればと立候補した。屋台定番のメニューをほとんど追求し、地元の人にも観光客も楽しめる屋台を目指す。



長浜市民球場

ホークスの大ファンである大将が営む野球好きが集まって盛り上げられる屋台。乾杯は「プレイボール」、お会計は「ゲームセット」!

長浜少衛

中国蘇州市出身の劉さんが作る、本格中華料理が味わえる屋台。「コーラ手羽」や「バナナの生クリーム揚げ」など、あえて日本風にアレンジしないガチ中華が並ぶ。

7月下旬
OPEN
予定



移動は便利な
タクシーで!

[第一交通タクシー]

○福岡市
tel.092-481-6400



長浜屋台街復活!! 新規屋台7軒オープン

新生が加わり9軒の屋台が連なる長浜屋台街。明太子専門店やガチ中華、串揚げなど個性的な屋台が勢ぞろいです。

Access



北九州空港	小倉駅	博多駅	天神駅	長浜エリア
リムジンバス 33分		バス 約10分	バス 5分	長浜二丁目 バス停より 徒歩5分
	福岡空港	地下鉄 5分	地下鉄 5分	赤坂駅より 徒歩7分
			地下鉄 2分	

機内誌片手に「よりみち」しませんか? お店の場所は降機後にQRコードでチェック!

長浜エリア

移転などで営業する屋台が2軒減っていた長浜エリア。今年6月から新たに7軒の屋台が加わり、長浜に屋台街が復活した。元祖長浜ラーメンが有名で、昔からの馴染み客も多い老舗屋台からアイデア満載の若い大将が営む屋台まではしごするのを楽しみなエリア。

天神エリア (天神・赤坂)

地元企業や個人飲食店が集中しており、仕事帰りなどにふらりと立ち寄る地元の方も多。商業エリアで利便性が高く、渡辺通り沿いの屋台街や昭和通り沿い、赤坂地区などに点在する。老舗屋台からネオ屋台まで場所もジャンルも幅広いのが特徴。

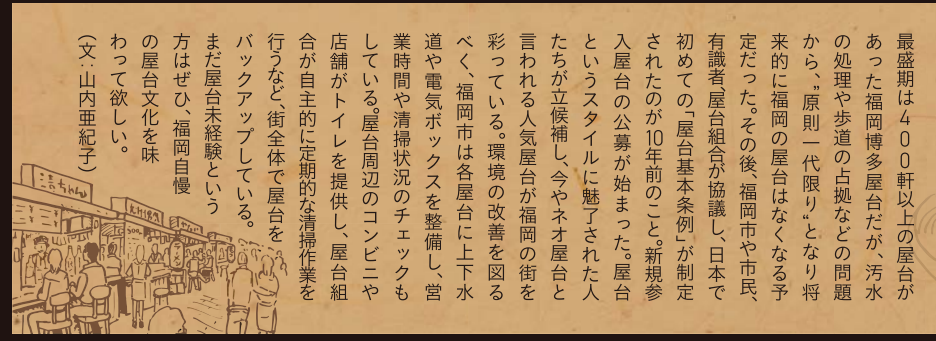
博多エリア (祇園・中洲)

中洲の屋台街は川沿いで雰囲気がよく、観光客が年間を通して途絶えることがない。九州支社や福岡支社が集中するビジネス街に近いことから、出張時や仕事帰りの方が多くも特徴。利便性が向上した地下鉄柳田神社前駅周辺の屋台もおすすめ。

column

福岡でしか味わえない 街と共存する屋台文化

かつて県外に住む友人から、「屋台が日常の中にあるのが羨ましい」と言われた時、夜になると当たり前にそこにある屋台の光景は福岡だけなんだ!と、とても嬉しく、同時に福岡の街に屋台が残ることになってよかったと思っただけを覚えている。



最盛期は400軒以上の屋台があった福岡博多屋台だが、汚水の処理や歩道の占拠などの問題から、原則「一代限り」となる将来的に福岡の屋台はなくなる予定だった。その後、福岡市や市民、有識者屋台組合が協議し、日本で初めての「屋台基本条例」が制定されたのが10年前のこと。新規参入屋台の公募が始まった。屋台というスタイルに魅了された人たちが立候補し、今やネオ屋台と呼ばれる人気屋台が福岡の街を彩っている。環境の改善を図るべく、福岡市は各屋台に上下水道や電気ボックスを整備し、営業時間や清掃状況のチェックもしている。屋台周辺のコンビニや店舗がトイレを提供し、屋台組合が自主的に定期的な清掃作業を行うなど、街全体で屋台をバックアップしている。

また屋台未経験という方はぜひ、福岡自慢の屋台文化を味わって欲しい。
(文:山内亜紀子)

おすすめの時間帯

屋台が歩道上で準備を始められるのは午後5時から。6〜7時に開店します。開店直後は大将と会話をしたり、初心者でも緊張せずに屋台を楽しんだりすることができるかも。お子さま連れの場合も、店が慌ただしくなる前の、早い時間帯がおすすめです。